

2023年度 学校評価について

本校の学校評価は、2008年度から保護者様対象アンケートとして始められ、2012年度からは児童への質問も行い、より良い学校づくり・学校運営の改善を図るために参考にしています。

なお、2019年度の学校評価より Google Forms からご回答いただく方法に変更しています。

- | |
|--|
| <p>(1) 12月4日～12月15日：児童対象アンケート実施（Google Forms で回答）
 (2) 1月9日学校便り1月号：保護者様対象に「学校評価アンケートのお願い」配布
 (3) 1月10日～19日：保護者様対象アンケート回答受付（Google Forms でご回答）
 (4) 3月8日：保護者様に、結果と考察をお知らせする（本日のお手紙）
 (5) 3月下旬：学校関係者評価委員会を開催予定</p> |
|--|

以上のような流れで実施しております。

児童対象アンケートとしては、10項目のアンケートに対して、「たくさんある・ある・あまりない・ない」のいずれであるかを尋ねました。保護者様対象アンケートでは、20項目のアンケートに対し、「A しっかりできている、B どちらかといえばできている、C どちらかといえばできていない、D ほとんどできていない」のいずれであるかをお尋ねいたしました。また、「その他、本校についてご意見がございましたらお書き下さい。」と、自由記述欄を設け、ご意見をいただきました。いただいたご意見については、全教職員でしっかりと確認し、来年度に活かしていきたいと思っております。

下に考察を、裏面に「全校保護者」と「全校児童」のアンケート項目と回答の集計結果を掲載しています。

（保護者様対象アンケート考察）

昨年度と比較したところ、「Aしっかりできている」の割合が20項目中10項目について増加していました。特に、⑥「学校は、子どもたちの安全に注意をはらっている。」と⑦「学校は、施設設備など教育環境面（清掃を含む）の整備に努めている。」については5%以上高くなっていました。子どもたちが安全に心地よく学校生活を送ることはとても大切なので、今後もさらに高評価を得られるよう取り組んでまいります。

また、①「学校や学年のおたより、ホームページのニュース&トピックス等は、学校や学年の様子わかるように伝えている。」②「学校は、子どものよさや可能性を伸ばすような教育活動を行っている。」③「学校は、カトリック精神に基づく教育を行っている。」についてもほぼ同程度評価が高くなっていました。これは、昨年度より準備を進めていた100周年記念行事やプレゼンテーション能力の向上を目指した取り組みに代表される本校の独自性にご理解と賛同を得られているように見受けられます。今後も様々な手立てで本校の取り組みを広くお伝えし、さらに子どもたちの可能性を伸ばすことができるよう努めてまいります。

新型コロナウイルス感染症が5類感染症移行となった今年度、新型コロナウイルス感染症だけでなく、水痘やインフルエンザ等も広がりを見せる中、コロナ禍で縮小していた行事も工夫をしながらほぼコロナ禍以前程度まで再開してきました。その過程で、行事等の開催時期や実施方法へのご意見もいただいております。より一層の充実を図るためには、内容や方法の精選も必要であると考えております。

一方、⑮「子どもは、自分のことは自分でしようとしている。」⑯「子どもは、早寝・早起き・食事（三食きちんととる）の習慣が身についている。」⑰「子どもの身だしなみや言葉遣いは、適切である。」については、「Aしっかりできている」の割合が低下している項目として挙げられます。家庭と学校が連携し、子どもたちの自主性を育て、健全な発達を促せるよう生活指導にもなお一層力を注いでいきたいと思っております。

温故知新という言葉が示すように、100周年を迎え、伝統を大切にしながらもさらなる歩みを進められるよう、今後も本校の教育活動にご協力をお願いいたします。

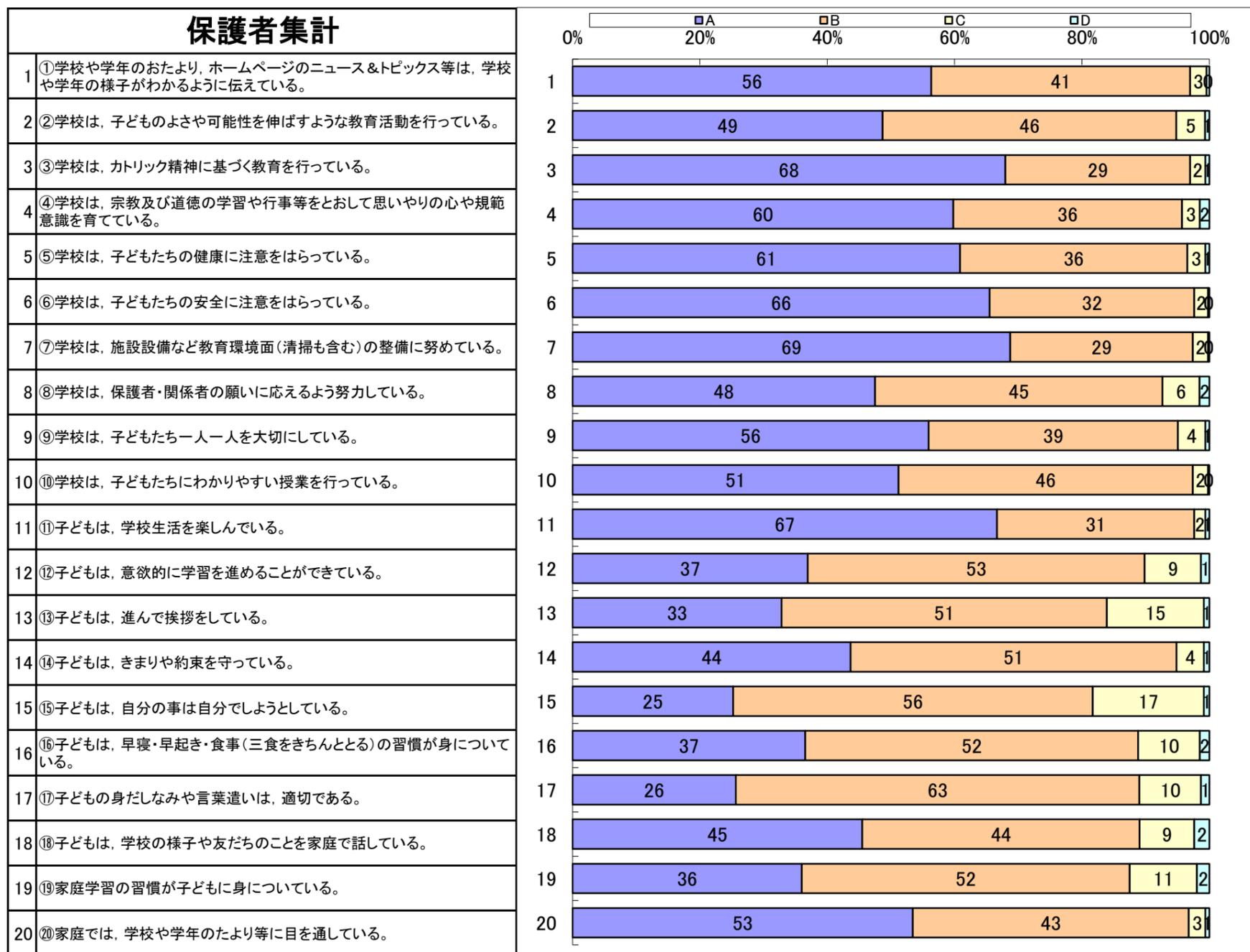
（児童対象アンケート考察）

昨年と比較したところ、「Aたくさんある」「Bある」を合わせた割合について、概ね同程度の評価が得られました。中でも④「学校に行くのが楽しいと思う日が」と⑤「学校の授業がわかりやすいと思う日が」において、「Aたくさんある」の割合が昨年度より高くなったことを嬉しく思います。今後もさらに学校の目指す「コミュニケーション力・テクノロジー力・クリティカルシンキング力」の三本柱を身につけ、子どもたちの学びが深まるよう研鑽を積みたいと思っております。ただ、昨年度同様、「Cあまりない」と「Dない」を選択している子もおります。子どもたち一人ひとりを大切にして、本校で過ごすことへの幸福感を高められるように、子どもたちの様子に気を配り、細やかな指導を目指します。

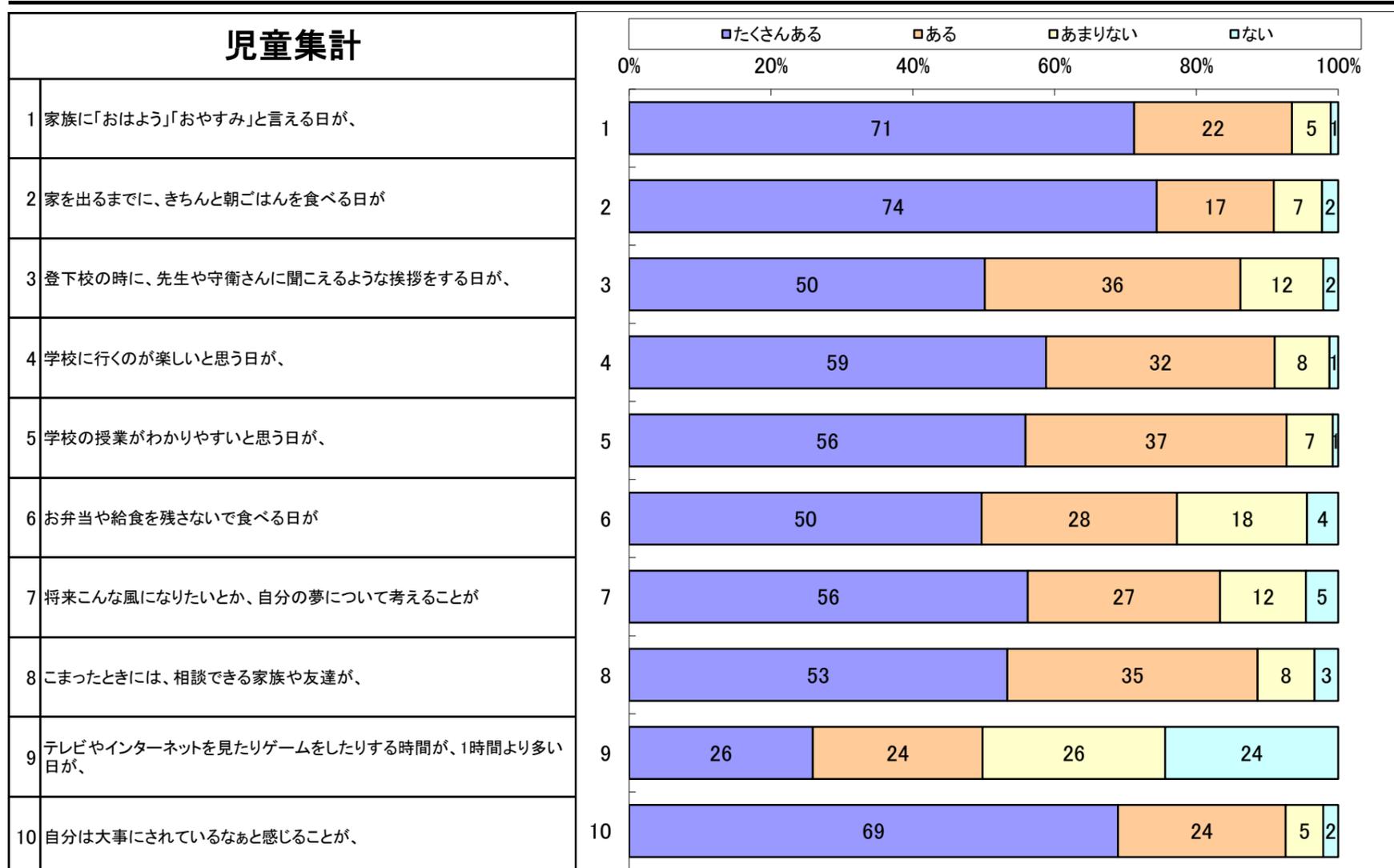
また、保護者対象アンケートにおいては、「Aしっかりできている」の割合が高まった挨拶について、児童対象アンケートでは①「家族に「おはよう」「おやすみ」と言える日が」と③「登下校の時に、先生や守衛さんに聞こえるような挨拶をする日が」の項目で「Aたくさんある」の割合に低下が見られました。児童の目線ではまだ十分な習慣になっていないと感じているので、しっかりとできている児童をお手本にして全校に良い習慣が広がるよう努めてまいります。

⑨「テレビやインターネットを見たりゲームをしたりする時間が、1時間より多い日が」については、年々、「Aたくさんある」「Bある」の割合が増加する傾向が続いています。テレビやインターネット及びゲーム等に触れる時間が長くなることで、生活リズムの崩れや学習意欲の低下等の弊害も生じることもあります。ご家庭でのルール作りとそれをきちんと守って実行することがとても大切です。学校でも長期休暇前には重点的に指導していますが、普段からの声掛けもさらに行っていきたく思います。ご家庭での具体的なご指導と見届けをよろしくお願ひいたします。子どもの生活習慣は、ご家庭での指導、学校での指導が両輪となって進められることが良い効果につながることは明白です。保護者様対象アンケートでの結果もふまえて、児童一人ひとりが伸び伸びと持てる力を発揮し、健やかに成長できるよう学校でも指導をしてまいります。

2023年度実施



A しっかりできている B どちらかといえばできている C どちらかといえばできていない D ほとんどできていない



*グラフの数値は小数点以下を四捨五入していますので、合計が100%にならない場合もあります。